

2015年の10月の山西省

今回は二回目のレポートになります。今回は、山西大学でどんな生活を過ごしているのか？また10月にあった出来事などをお伝えできたらと思います。

現在私は、山西大学国際交流教育学院に語学生として所属しています。月曜日から金曜日の毎朝8時半から授業があります。科目は聴解、リーディング、会話、精読の4種類の中国語の授業があります。一日の授業のスケジュール、流れを書いてみたいと思います。

(例) 月曜日 8:30~9:10 リーディング
休憩10分
9:20~10:10 リーディング
休憩20分
10:30~11:10 精読
休憩10分
11:20~12:10 精読

というスケジュールになります。一つの科目に対して40分×2コマです。

私は現在、日本の大学4年生です。私が在籍している日本の大学の授業は1コマ90分通しですのでそれと比較しますと、こまめに休憩があり、授業後の座り疲れなどが少ないように感じます。科目と科目の間に20分休憩があるのは山西大学の敷地が広いことが影響していると思います。幸いなことに、私の中国語のクラスはすべて同じ棟にあるので移動しなくて済んでいます。20分休憩の際には次の授業の予習やときには、教室の近くに卓球台があるのでクラスメイトと交流を楽しむときもあります。

午後は自由選択授業があります。書道や中国語検定対策の授業があります。また希望者には1対1の補習授業があります。授業中わからなかったことや、中国語の質問、発音の練習など指導してもらえます。これが1日の授業スケジュールになります。

10月の大きなイベントとしては、大学の運動会がありました。私の日本で在籍している大学では、運動会はないので新鮮な気持ちになりました。内容は、高校の体育祭をイメージしていただけるとわかりやすいと思います。3日通して行われました。運動会を通して中国人の新しい友達ができたり同じ学院の各国から留学生との交流を深めることができました。

今回のレポートでは、授業体系と10月にあった出来事を書かさせていただきました。以降の山西大学に親善大使として来られるかたに自分のここまでの体験の中でおすすめできることしたら、1点あります。それは、「簡単な英会話」を中国にくる前に復習するという事です。普段授業、生活をともにする同じ学院の学生は全員外国からきた留学生になります。留学生同士の会話は、英語を使うことが多いです。中国に来たばかりで中国語もまだ話せない、英語も全くだめだと日本人留学生以外の学生とのコミュニケーションが困難になりとてもストレスを感じるかもしれません。私はそう感じました。ですので中国到着後スムーズに生活を始めるためにおすすめです。

大久保 豪



運動会開会式の様子



山西名物刀削麵